

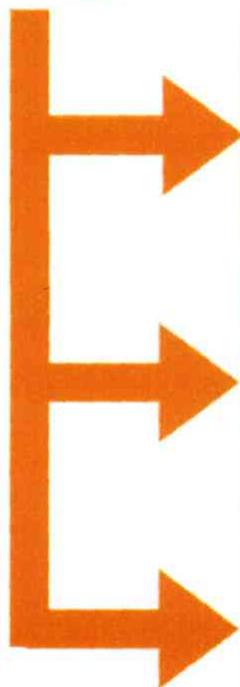
奉行10シリーズサポート終了 -移行先



奉行10ユーザーの移行先 ▶DX効果が高い奉行クラウドへのValue Upがおすすめ

基幹業務システム

奉行10シリーズ



奉行クラウドDXSuite *Value Up*

- ・主要なDX領域をまとめてサブスク化することにより**高い収益性を実現**
- ・お客様もオールインワンパッケージにより **コストメリット**を享受しつつ **業務全体に対して高い業務改善効果**を得られることが見込まれます

すべての業務とつながるひろがる
奉行クラウド *Value Up*

- ・既存利用製品のサブスク化で**収益性UP**
プラスワン提案で更なる**売上向上**が見込まれます
- ・デジタル化により業務毎にお客様の**業務改善効果の実現**が見込まれます

基幹業務システム
奉行11シリーズ

- ・LLSプランにご加入中のお客様はVerUP費用が基本0円※
- ・お客様は現状業務の**継続**となります

※SQL費用など、一部有償になる部分もございます。



©OBIC BUSINESS CONSULTANTS All rights Reserved.

奉行10シリーズサポート終了 -DXへの関心

関心が高まるDX ⇒ 戦略的オプションから社会的要請へ

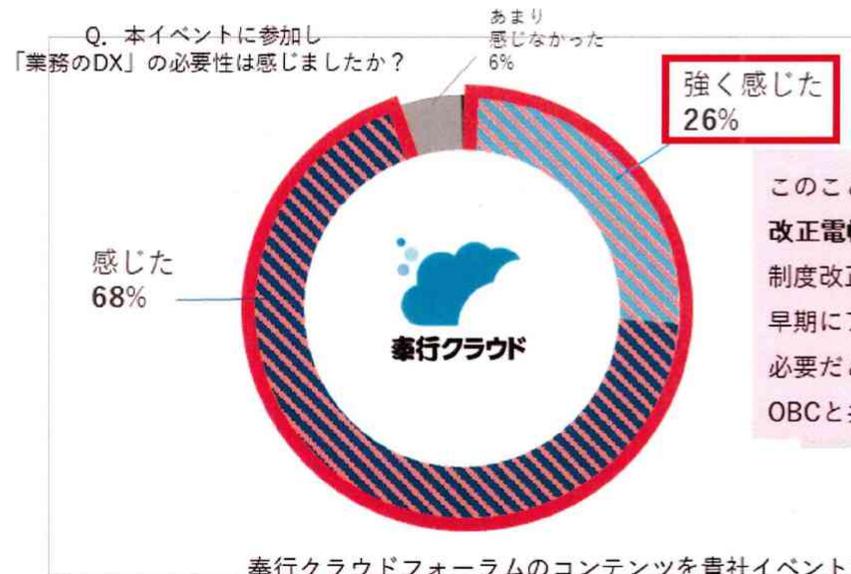


事前申し込み数	来場者数	アーカイブ視聴数
11,474名	8,373名	3,116名

開催概要
22年10月18日-19日オンライン開催（11月末までオンデマンド公開）
【解説編】 専門家40分+ 【実現手法】20分をワンセットでご紹介

セミナー結果

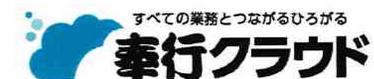
イベントを通じて、**94%**のお客様に「業務のDX」の必要性を感じていただきました！



このことから、**改正電帳法・インボイス制度**といった制度改正や、世の中のDXの流れを活用し、早期にアプローチして商談化していくことが必要だと分かります！
OBCと共にビジネスチャンスを掴みましょう！

奉行クラウドフォーラムのコンテンツを貴社イベントでご利用頂けます！※
詳細は担当営業へお問い合わせください。
※一部、著名人講演のコンテンツを除く

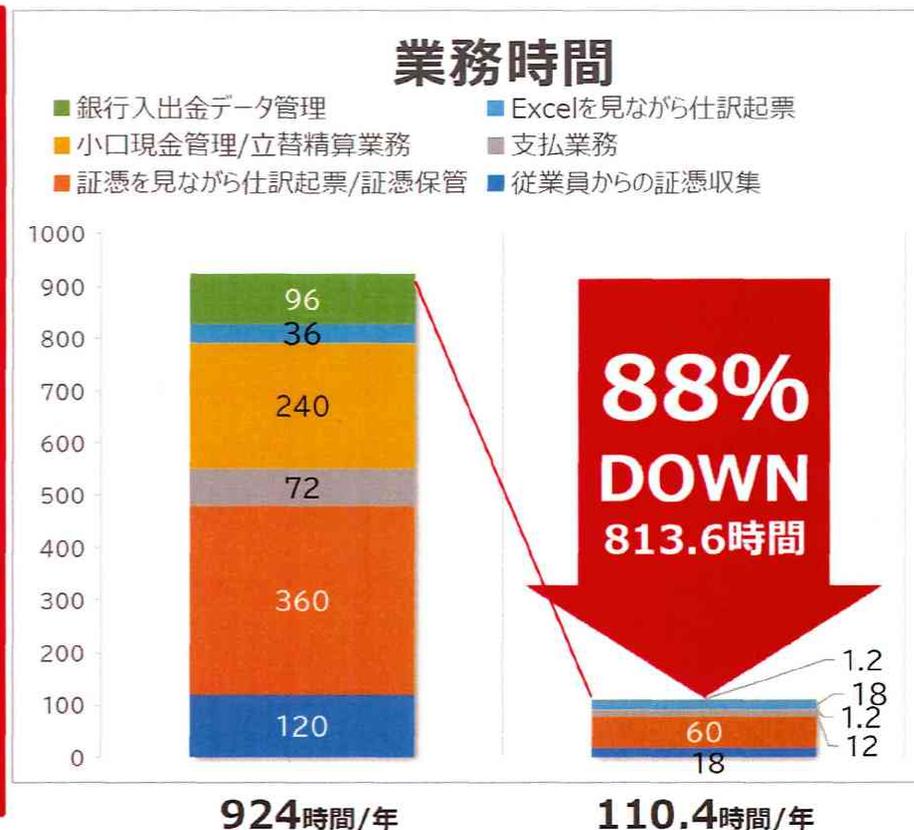
奉行10シリーズサポート終了 -導入効果



奉行クラウドの経理DX導入効果 ▶削減効果シュミレーターでコストの見える化

※OBC調べ 従業員50人規模、経理担当者1名の場合

作業時間 (月間)	Before (時間)	After (時間)	削減時間 (時間)
従業員からの証憑収集	10	1.5	8.5
証憑を見ながら仕訳起票/証憑保管	30	5	25
支払業務 (支払管理表作成、窓口で支払い、支払仕訳)	6	1	5
小口現金管理/立替精算業務	20	0.1	19.9
Excelを見ながら仕訳起票	3	1.5	1.5
銀行入出金データ管理 (通帳記帳、仕訳、元帳印刷・残高チェック、残高不一致の原因追及・修正)	8	0.1	7.9
月間合計	77	9.2	67.8
→年間合計	924	110.4	813.6



©OBC BUSINESS CONSULTANTS All rights Reserved.

奉行10シリーズサポート終了 -IT導入補助金



＼ 企業の生産性向上！ ＼

＼ 来るインボイス制度への対応を後押し！ ＼

通常枠	
A類型	B類型
対象経費 ソフトウェア購入費	
対象クラウド 利用料 クラウド利用料1年分	
補助額 30万円～ 150万円未満	150万円～ 450万円以下
補助率 1/2	

OBC対象商品

奉行クラウドHR DXSuite

勘定奉行 **商蔵奉行**

給与奉行 **勤怠管理** など

デジタル化基盤導入枠			
デジタル化基盤導入類型			複数社連携IT導入類型
会計ソフト、受注ソフト、決済ソフト、ECソフト PC・タブレット、レジ・券売機等の購入費用			
クラウド利用料2年分			
ITツール ～50万円以下	ITツール 50万円超～ 350万円	PC等 ～10万円	レジ等 ～20万円
3/4		2/3	
		1/2	

OBC対象商品

奉行クラウド経理 DXSuite **奉行クラウド販売管理 DXSuite**

勘定奉行 **商奉行** **商蔵奉行**

勘定奉行 **勘定奉行** **債権奉行**

【個別原価管理編】 【建設業編】 他、付随するオプション、Edge製品

左記に加え事務費、専門家費
※複数社連携IT導入型はOBCのコンソーシアム
でのお取り扱いはございません。
a. デジタル化基盤導入類型の対象経費
⇒左記と同様
b. それ以外の経費
⇒補助上限額は50万円×参加事業者数、補助額は2/3
(1事業あたりの補助上限額は、3,000万円((a)+(b))
及び事務費・専門家費)

2023年度もインボイス対応で
補助金を活用いただけます！

22年11月8日に中小企業庁より「中小企業・
小規模事業者等関連の令和4年度2次補正
予算案が公開されました。

今年度のデジタル化基盤導入枠の継続に加
えて、通常枠はこれまでより下限額が下がり、
補助金申請額10万円以上から交付申請が
可能となる予定です。

※上記は政府の決定次第で変わる可能性があります。

※上記は今期の登録製品です。来年度分は変更となる場合があります。

©OBIC BUSINESS CONSULTANTS All rights Reserved.

